



さくら通信



特別養護老人ホーム 加古川さくら園



社会福祉法人 恕心福祉会 加古川さくら園 第55号

介護老人福祉施設 ショートステイ デイサービスセンター ヘルパーステーション ケアプランセンター

ホームページリニューアルのお知らせ

社会福祉法人 恕心福祉会のホームページをリニューアル致しましたので、ご案内します。スマートフォンでもご確認できます。一度お試しください。



<https://www.kakogawa-sakuraen.com>

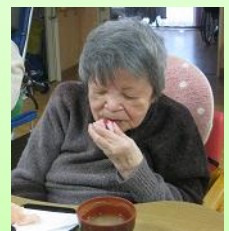
うぐいす・やまぶきユニット



茶話会

1月に和菓子にせんべいを添えて、葛湯を召し上がっていただきました。「葛湯は血行がよくなったり、風邪の予防になるのよ。」と入居者様から教えていただきました。

今年も皆様が風邪などを引かずに健康で楽しく暮らせますように!(Y)



餃子の王将



「餃子が食べた い。」と声があがり、『餃子の王将』で焼きめし、海老の天ぶら、餃子などをテイクアウトしてお皿に盛り付けていただきました。

「王将の餃子は、やっぱり美味しいな。」と喜ばれていました。(Y)

行事報告 特養

あおば・あかねユニット

つつじ・ききょうユニット

茶話会

急に寒くなったこともあり、温かいお茶と和菓子を用意しました。珍しいお菓子もあり「こんなの初めてや。」という声も聞かれ喜ばれていました。(K)



誕生日

誕生日を迎えられる方に、職員からプレゼントを贈らせていただきました。また、外出行事も企画させていただき、お寿司屋さんでご自分の好きなものを召し上がっていただきました。「また行きたいわ。」と言われ大変好評でした。(K)



初詣



神社へ行ってきました。思い思いの願い事を祈願しおみくじを引きました。今年健康第一に過ごしていきますように。(O)



ホットケーキ



楽しくホットケーキを作りました。生地を混ぜたり、ひっくり返したりしました。「甘くておいしい。」と感想をいただき、大変好評でした。(O)





デイサービス リンゴの皮むきゲーム

紙のリンゴを長く切れた方が勝ちです。



新年 祝賀会



福笑い



書初め



ストラックアウト



ショートステイ しめ縄飾り

壁飾り

フラワーアレンジメント



医務部門

ノロウイルス感染症

ノロウイルス感染症とは、ウイルスに感染することによって、突発的な嘔吐、下痢などの症状が現れる病気です。ノロウイルスは感染力が強く、ノロウイルス感染症は乳児から大人、高齢者まで幅広い年齢の人がかかる可能性があります。

ノロウイルスの潜伏期間

感染してから初期症状が現れるまでに、数日程度の潜伏期間(ウイルスが体内で増殖し、体に症状が出るまでの期間)があります。ノロウイルスの潜伏期間は、1日(24時間)から最長でも2日(48時間)程度です。また、ノロウイルスに感染しても、必ずノロウイルス感染症の症状が出るわけではありません。潜伏期間を過ぎても症状が出ず、発症しないケースもあります。

症状

ノロウイルス感染症にかかると、以下のような症状が1～2日間続きます。

吐き気・嘔吐

ノロウイルス感染症では、1日数回～10回以上の突発的な吐き気をもよおし、嘔吐します。重症度が高いほど、1日の嘔吐の回数も多くなります。

腹痛・下痢

1日に数回～10回以上の腹痛や下痢が生じます。下痢は水っぽく、基本的に血便になることはありません。

軽い発熱

ノロウイルス感染症では、37℃～38℃程度の軽い発熱が生じることもあります。

症状の軽いノロウイルス感染症もある。

ノロウイルス感染症は重症度が多種多様で、なかには発熱がない、嘔吐はなく下痢だけなど、軽い症状で済むものもあります。また、より軽度な場合には、下痢や嘔吐の症状がなく、風邪のような症状が少し出る程度で済む場合もあります。

高齢者のノロウイルス感染症

高齢者がノロウイルス感染症にかかった場合、免疫力が低いと、下痢や嘔吐などによって脱水症状を引き起こすことがあります。また、高齢者は基礎疾患(持病)を持っている人もいるため、ノロウイルス感染症にかかることで全身の状態が悪化し、命に関わるケースもあります。

ノロウイルス食中毒の予防4原則

①ノロウイルスを「持ち込まない」

- ・ふだんから感染しないように、丁寧な手洗いや日々の健康管理を心がける。
- ・腹痛や下痢などの症状があるときは、食品を直接取り扱う作業をしない。

②ノロウイルスを「つけない」

食品や食器、調理器具などにノロウイルスを付けないように、調理などの作業をする前などの「手洗い」をしっかりと行いましょう。

・手を洗うタイミング

トイレに行った後・調理施設に入る前・料理の盛り付けの前・次の調理作業に入る前・手袋を着用する前など

・手の洗い方

指輪や時計などを外し、石鹸を使って洗う

指先や指の間、爪の間、親指の周り、手首、手の甲などの汚れの残りやすいところもしっかりと洗う

③ノロウイルスを「やっつける」

食品に付着したノロウイルスを死滅させるためには、中心温度85℃～90℃、90秒以上の加熱が必要です。調理器具は、洗剤などで十分に洗浄した後に、熱湯(85℃以上)で1分以上加熱するか、塩素消毒液※(塩素濃度200ppm)に浸して消毒します。

※塩素消毒液は、次亜塩素酸ナトリウムを水で薄める等で作ることができます。家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも代用できます。

④ノロウイルスを「拡げない」

ノロウイルスが身近で発生したときには、ノロウイルスの感染をひろげないために食器や環境などの消毒を徹底すること、また、嘔吐物などの処理の際に二次感染しないように対策することが重要です。

食器や環境などの消毒のポイント

- ・感染者が使ったり、嘔吐物が付いたりしたものは他のものと分けて洗浄・消毒する。
- ・食器などは、熱湯(85℃以上)で1分以上加熱するか、塩素消毒液に浸して消毒する。
- ・ドアノブなども、塩素消毒液などで消毒する(塩素消毒液は金属腐食性があるため、ドアノブは消毒後、薬剤を拭きとる)
- ・カーテンや衣類を洗濯するときは洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いし、十分すすぐ。
- ・85℃以上1分以上の熱水洗濯、塩素消毒液による消毒、高温の乾燥機使用などを行うと、より殺菌効果が高まる。

嘔吐物などの処理

- ・患者の嘔吐物やおむつを処理するときには、使い捨てのマスクやガウン、手袋などを着用する
 - ・ペーパータオル(市販される凝固剤等を使用することも可能)などで嘔吐物等を乾燥する前に除去する。
- その後、嘔吐物の付着していた場所を、浸すように塩素消毒液でふき取る。
- ・ふき取った嘔吐物や手袋などはビニール袋に密閉して廃棄する。(できればビニール袋の中で1000ppmの塩素消毒液に浸す)
 - ・換気は屋内への拡散防止のため、嘔吐物処理が終わってから空気の流れに注意して行う。
 - ・終わったら丁寧に手を洗う。

発行責任者

社会福祉法人 恕心福祉会 加古川さくら園

施設長 大西 裕人

〒675-0057

加古川市東神吉町神吉字北山1844番5

TEL 079-432-7300